

## 地区活動報告

# インターアクトクラブ年次大会

地区インターアクト委員長 近藤 本淳



7月21日(日)、初芝立命館中学校高等学校で、インターアクトクラブ年次大会を開催いたしました。

大会は10:30に開会。中野ガバナーの挨拶などの後、プチ講演、「ロータリークラブって何だろう?」「インターアクトクラブって何?」をテーマに勉強しました。続いて、地区ターゲット紹介。午後からは、ワークショップ「SDGs」を行いました。

ワークショップ「SDGs」では、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」をテーマに行いました。

ロータリーやインターアクターが目指す理念・行動が、貧困・水問題など17目標をかかげる「持続可能な開発目標(SDGs)」と重なり、限定的でなく、国内外・地域を問わない世界的課題と認識することを目的に行ないました。関西SDGsプラットフォームよりファシリテーターを招き、講演を約20分、金沢工業大学が開発したカードゲーム「クロス」をグループワークとして約40分、そのグループごとの発表をポスターセッションという形式で約20分実施しました。多種多様な課題に対し、1つでない答えを考え、話し合い、発信すると「行動」と、学校の枠を越えた「交流」というインターアクトならではの機会を得たと感じました。

